

「花火＝夏」ではありません！ 花火屋が示す秋の花火前線

平均気温が上がり花火が楽しめる期間が伸びています

「さあ、花火をしよう。」株式会社若松屋（本社：愛知県西尾市、代表取締役：佐野明正）は一般財団法人日本気象協会様に協力を頂き「秋の花火前線」を発表しました。

花火の季節の変化

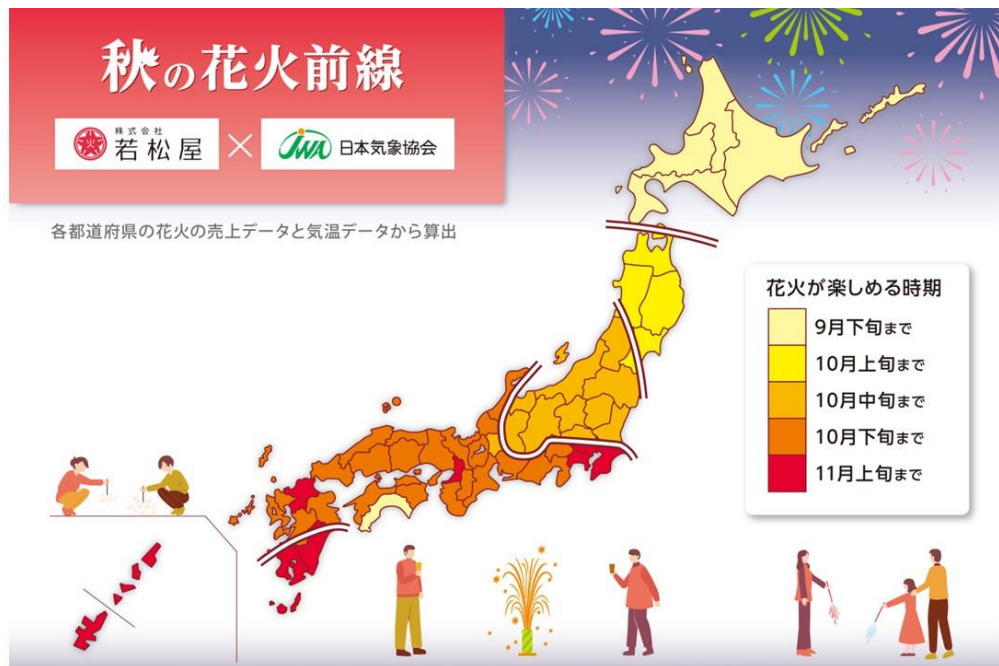
「花火」は夏の風物詩としてのイメージが強いですが、近年の気象条件の変化により、秋以降も楽しめることが分かりました。

花火の販売動向

従来、花火の店頭販売はGWのキャンプ需要に備えて4月中旬から始まり、5月に一度販売のピークが来て、梅雨明け以降に再び販売が増え、お盆が最大のピークとなる傾向がありました。しかし、お盆を過ぎると夏の終わりとともに花火シーズンも終了し、9月以降は花火を取り扱う店が少なくなっていました。

秋の花火の需要増加

近年は気候の変動により、夏が長引き9月以降も花火を楽しむ人が増えています。そこで、当社は日本気象協会に協力を依頼し、過去5年間の花火販売データを基に天気と花火の売上の関連性を分析してもらい、「秋の花火前線」を作成しました。



分析結果

地域差はありますが、概ね10月までは花火を楽しむことが分かりました。当社では秋以降にも楽しめる花火セットも取り扱っていますので、キャンプなどの行楽の際にぜひ花火をお楽しみください。

「秋の花火前線」のポイント

ポイント1：花火の売上と平均気温の関係

花火の売上と平均気温を検証した結果、GW期間よりも9月の方が販売が高く、9月～10月は気温との連動性も高いことが分かりました。

ポイント2：企業毎の気温と売上の関係

取引先企業の売上と気温の関係を検証したところ、気温が高いと売上も高くなる傾向があり、気温が売上に影響を与えていることが確認されました。

ポイント3：都道府県別の平均気温と売上の関係

直近5年の平均気温と比べて、1℃平均気温が高くなると売上が10%前後伸びる傾向が見られました。

ポイント4：平均気温と平年気温の関係

平年気温と比べると、直近5年の平均気温は高い傾向にあり、特に9月は平年気温より1℃以上高くなっている地域が多いです。

* 平年気温とは1991年～2020年の30年間の平均気温を示します。

これらのポイントを踏まえて分析した結果、都道府県別に花火がよく売れる気温が保たれている日付を花火前線として算出しました。西日本では10月下旬まで楽しめるエリアが多く、東京・神奈川・千葉・大阪では沖縄と同様に11月上旬まで花火を楽しめます。

秋以降に花火を楽しむメリット

快適な気温：夏に比べて涼しいため、快適に花火を楽しめます。

早い日没：日が暮れるのが早いため、早い時間から花火を楽しめます。

虫の減少：秋になると蚊などの虫が少なくなるため、虫に悩まされることなく花火を楽しめます。

澄んだ空気：気温が下がると空気が澄んでくるため、火花が一層綺麗に見えます。秋冬の行楽にも花火を取り入れて、楽しい時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

～秋冬に楽しめるおもちゃ花火～



【紅色花火】

価格：オープン価格（市場価格600円～800円）

サイズ：W300×H470×D10

特徴：アンケート調査で「好きな花火の色」第1位であり、明るい時間でも一番綺麗に見える赤系の火花がでる花火のみを集めたセット。

販売店： 全国の小売店、自社オンラインショップ

<https://wakamatsuya.official.ec/>

～秋冬に楽しめるおもちゃ花火～



【ハナビマジックアワー】

価格：オープン価格（市場価格1000円～1300円）

サイズ：W300×H470×D10

特徴：明るい時間に映える花火を集めたセット。
夕方5時からのマジックアワーから花火遊びを楽しめる

販売店： 全国の小売店、自社オンラインショップ

<https://wakamatsuya.official.ec/>

【若松屋について】

当社の主力商品である「花火」は、多くの人に感動と喜びを提供できる商品であり、「玩具」は子どもたちの豊かな感性を育む商品と考えています。

今後も昭和12年の創業からの信念である「お客様第一」に基づき、「花火」「玩具」などの商品を通じて社会貢献をすることを目指してまいります。

【会社概要】

会社名	：	株式会社若松屋
代表	：	代表取締役 佐野 明正
本社	：	愛知県西尾市下羽角町岩谷56-1
東京支店	：	東京都台東区柳橋1-5-6
貝吹工場	：	愛知県西尾市貝吹町大牛切65
ホームページ	：	https://www.wakamatsuya.tv/
設立	：	昭和39年（創業昭和12年）
資本金	：	3000万円
年商	：	35億円
従業員数	：	55名
事業内容	：	玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子の製造・卸売

〈お問合せ先〉

株式会社若松屋 広報担当：竹内

TEL：(03)5825-1331 FAX：(03)5825-1338

担当者携帯：080-3533-4804 mail：takeuchi34@king.odn.ne.jp